

本日、山中 竹春 横浜市長が 工藤 彰三 内閣府副大臣へ提案・要望を行いました

本日（6月14日（金））、山中 竹春 横浜市長が、次のとおり国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
6月14日（金） 13時45分 ～14時00分	こども家庭庁 工藤 彰三 （くどう しょうぞう） 内閣府副大臣	<ul style="list-style-type: none">・ 妊婦健康診査等にかかる公費負担の充実・ 「小1の壁」の打破に向けた取組の推進・ 子どもの医療費助成の充実

2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



（工藤 内閣府副大臣）

3 山中 竹春 横浜市長コメント

このたび、こども家庭庁に「妊婦健康診査等にかかる公費負担の充実」「『小1の壁』の打破に向けた取組の推進」「子どもの医療費助成の充実」について、提案・要望いたしました。

工藤 内閣府副大臣からは、「最大の指定都市である横浜市が取り組んでいる課題は、国においても取り組むべき共通の課題と認識した。夏季休業中の昼食提供などの具体的な取組は、国においても参考としていきたい。横浜市の提案を受け止め、国としても様々な課題解決に向け取り組んでいきたい」とのコメントをいただきました。

このたびの提案・要望内容は「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を実現し、都市の魅力を高めていくうえで必要不可欠なものです。

国や県、周辺自治体等と緊密に連携して、日本全体の課題解決と活力の創出に貢献していくうえでも、国において、このたびの提案・要望をぜひ実現していただきたいと思えます。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/yobo202406.html>

お問合せ先		
政策経営局大都市制度推進本部室広域行政課担当課長	柴 政紀	Tel 045-671-2109